NST-C1r

ニコンシンプルトータルステーション
シフト装置組込式

すぐに使える、初めての測量機。

Point 1 必要な機能を厳選!

・現場で必要な機能を凝縮
・基本機能+作業の幅を広げる付加機能

無駄のない測量作業を実現します。

Point 2 少ないキーで簡単操作

・キーの数は必要最小限
・押し間違いを防ぐキー配列

軍手をはめた手でもスムーズに操作できます。

Point 3 便利な簡易マニュアル

・基本操作をカバーした1冊
・現場での持ち運びに便利

操作手順を簡単に確認できます。

Point 4 わかりやすい表示部

・ディスプレイも日本語表記
・見やすい書体、大きな文字

現場で瞬時に判断でき、作業効率がアップします。

大きくて見やすい日本語表示

困ったときの「戻る」キー

使用頻度の高いキーを前面に

大きく押しやすい「測距」キー

高速測距

初回、連続ともに約1.6秒のハイスピード測距。作業時のストレスを軽減し、飛躍的な効率アップが期待できます。

ニコンレンズ

望遠鏡視野が明るく鮮明なので、特に夕刻時の作業で違いを実感できます。

広い測距範囲

ミニプリズムの使用で1000mの測距が可能。広範囲な建設現場でも大活躍します。

便利な単三電池型バッテリ

単三電池型Ni-MH4本で、連続6時間使用可能。フル充電の単三バッテリだけで、1日の作業を十分カバーできます。

■ NST-C1r 仕様

望遠鏡	像		正像
	全長		157mm
	倍率		33×
	有効径		45mm/50mm（EDM）
	視界		1°20′
	分解力		2.5″
	最短合焦距離		1.5m
測距部	測距範囲※1		レフシート（5cm角）：5 ～ 100m　ミニプリズム：1,000m　1素子プリズム：2,000m
	精度	精密測距モード※2	±（3+2ppm×D）mm （－10℃～+40℃の場合）±（3+3ppm×D）mm（－20℃～－10℃および+40℃～+50℃の場合）
		高速測距モード	±（10+3ppm×D）mm
	測距時間※3	精密測距モード	1.6秒（初回1.6秒）、1mm
		高速測距モード	1.0秒（初回1.4秒）、10mm
	気象補正	温度範囲	使用温度範囲：－20℃～+50℃
		気圧範囲	533hPa ～ 1,332hPa
	プリズム定数設定		－99 ～ 99mm
測角部	測角方式		光学式インクリメンタルエンコーダ
	水平角読み取り方式		片読み
	精度※4		5″
	角度自動補正機構		静電容量検出式（補正範囲：±3′　視準軸方向）
気泡管感度	平盤気泡管		30″/2mm
	円形気泡管		10′/2mm
求心望遠鏡			像：正立、倍率：3×、視界：5″、合焦範囲：0.5m ～∞
表示部			正側のみ配置　グラフィック表示（128×64ドット）バックライト照明付
各種機能	基本機能		水平角、高度角、斜距離、水平距離、比高差、勾配（%）、バッテリ残量
	設定機能		最小表示単位（距離・角度）、測距モード、測距回数、温度・気圧入力、オートカットオフ時間（本体・EDM）、節電モード、プリズム定数、傾斜補正ON/OFF、高度角0方向、角度割出しブザー ON/OFF 、球差・気差補正ON/OFF
	付加機能		測距値平均化機能、2点間測定（連続・放射）、距離測設、オフセット観測、水平角ホールド、スロープリダクション
データ通信機能			RS-232C　（通信速度　9600bps固定）
本体	形状		173（L）×168（W）×335（H）
	質量（内部バッテリ含む）		約4.8kg
	耐候性		IP55※5
内部バッテリ	使用時間※6		約6時間（測距・測角連続使用）
			約15時間（30秒毎測距）
	質量		約0.1kg
格納箱	質量		約2.4kg

※1：気象条件良好時（視程が約40kmで、かげろうやもやがなく、曇った状態で風が適度にある時）　※2：−10℃～ 40℃時
※3：測距時間は使用環境や気象条件で変動します。　※4：JIS B7909;1998に準拠（標準偏差）　※5：JIS保護等級IP55防じん・耐水形（JIS C 0920）に準拠　※6：100%充電・周辺温度25℃時

クラス1 LED製品
CLASS 1 LED PRODUCT

安全に関するご注意
商品を安全にお使いいただくために、
ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。

株式会社 ニコン・トリンブル
http://www.nikon-trimble.co.jp/

〈コンストラクション営業部〉
144-0035　東京都大田区南蒲田2-16-2　テクノポート三井生命ビル　(03)3737-9411

2CJ-H62H-3(1110-0)D

測量機器の校正・検査のご依頼は、信頼あるJSIMA認定事業者へ。
証明書のJSIMAロゴが目印です。
校正期間は、一年以内を推奨いたします。